

健保組合の財政は、高齢者への納付金により大変厳しい財政危機を迎えています。

富山自販健保は、高齢者への納付金の大幅な拠出により、ここ数年大幅な赤字となっております。

厳しい財政状況の中、28.29年とも保険料率を引き上げせず、皆様からいただいた保険料の積立金を取り崩しての運営をすすめておりましたが、積立金にも限りがあり、来年以降の現在の8.8%の保険料率を維持することは今後困難な状況となっております。

30年度以降の保険料率引き上げの際は、あらためて皆様にご案内させていただきますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

高齢者



高齢者への納付金
が大きい・・・

健保財政を苦しめる「納付金」ってなに？

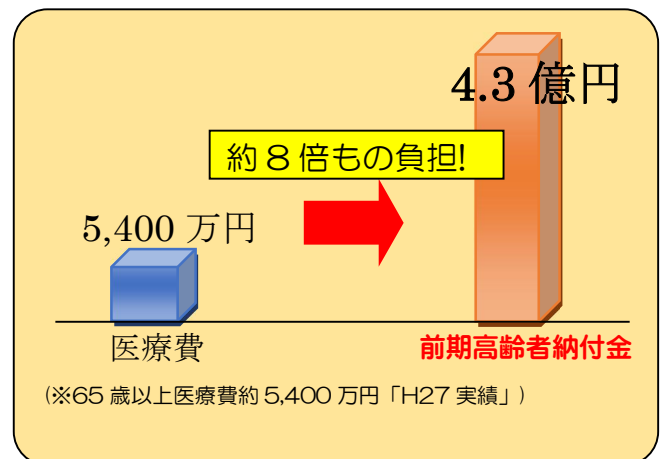
前期高齢者納付金(65～74歳の方の医療費を負担)

H29 当健保組合の拠出予定額⇒ 4.3 億円

H29は実際の医療費の約8倍の負担

定年退職した多くの方が国民健康保険に加入するため、国保に医療負担が偏り、国保だけでは前期高齢者の医療費をまかなえません。

そのため、健保組合など前期高齢者加入率の低い保険者が負担する「前期高齢者納付金」で国保への財政支援をおこない医療費負担の偏りを調整しています。



納付金を減らすための皆様へのお願い

①35歳以上の方は健診を必ず受けましょう。受診後の要精検が見つかった場合早い段階で治しましょう

後期高齢者支援金(75歳以上の方の医療費を負担)

H29 当健保組合の拠出予定額⇒ 2.7 億円

75歳以上の高齢者自身が負担する保険料では、医療費の1割しかまかなえません。

そのため、後期高齢者の医療費は5割が公費、残りは健保組合などが負担する支援金で支えられています。

●家庭常備薬の有償斡旋のご案内について

保健医薬品等の 斡旋のご案内

平成27年9月
家庭常備薬等の中から利用頻度の高い商品を宅配方式で特価斡旋します。
疾病予防および健康維持のため、是非この機会をご利用ください。



平成 29 年度の家庭常備薬の有償斡旋について、9月に各事業所へ案内申込書を送付しますので、購入ご希望の方は事業所より配布される申込書に、ご記入の上、期日までに委託業者に郵送してください。(特納品を中心とした利用頻度の高い医薬品類を特価にて斡旋いたします。)

※ご購入された商品は、11月中旬頃の配送となりますのでご了承ください。

(送料 540 円 ※3,000 円以上購入の場合は送料無料で。)

●医療費通知及びジェネリック差額通知を配付します。

健康保険組合では保険給付の適正化の取り組みとして、医療機関にかかれた医療費について年 2 回通知しております。

また、ジェネリック医薬品に切り替え可能な方には、切り替えた場合の差額効果額を併せて通知しております。



●インフルエンザ予防接種補助について

平成 29 年度のインフルエンザの予防接種補助を実施いたします。

実施期間、対象者及び補助額は下記のとおりです。

対象者 : 当組合に現在加入の被保険者及び被扶養者

補助金額 : 1 人 1 回 1,500 円 (補助額に達しない場合は実費相当額を補助) ただし、1 回目の接種日において 13 歳未満の場合は 2 回まで

受付期間 : H29/10/2~H30/2/15

申請方法 : 事業所にて取りまとめいただき、申請者の名前を記入捺印のうえ医療機関で発行された「領収書」の原本又は写しを添付し事業主に提出。(任継者は、個々に健康保険組合へ申請ください)

支払方法 : 事業主経由にてお支払いいたします。(任継者は個人ごと)

インフルエンザの**予防接種**はお早めに!



インフルエンザは感染力が強く、いったん流行がはじまると短期間で広がるため、毎年多くの方が感染しています。特に子どもや高齢者は重症化するリスクが高く、死亡する危険もあるので要注意。予防接種は発症予防に役立ち、たとえ発症したとしても重症化を防ぎます。インフルエンザは毎シーズン、流行するウイルスの型が変わるので、毎年流行前に予防しましょう。